

別海町郷土資料館だより

No.70・2005・5

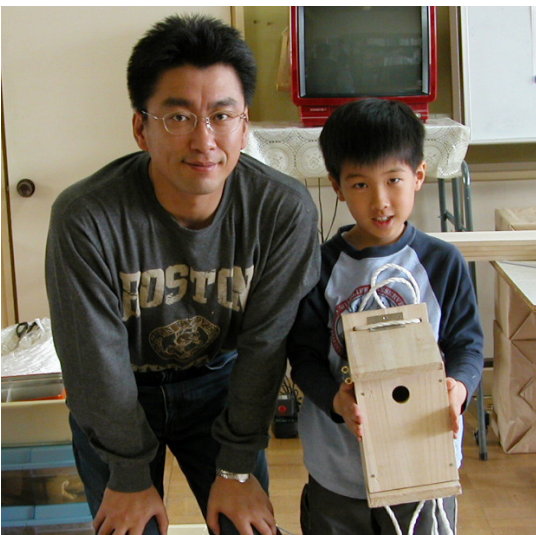
加賀家文書館第4回特別展

「野付通行屋跡遺跡発掘調査」のお知らせ

今年度の加賀家文書館特別展は、平成15、16年度に実施した「野付通行屋跡遺跡発掘調査」の成果を紹介いたします。四千点を越える出土品から厳選した遺物、畑跡の剥ぎ取り土層、発掘現場の写真パネルなどを展示いたします。ぜひご来館下さい。

- ・主 催 別海町郷土資料館
 - ・期 間 平成17年4月26日（火）～6月30日（木）
 - ・場 所 別海町郷土資料館附属施設加賀家文書館
 - ・その他 常設展示観覧料でご覧になることができます。
- ※今回展示する出土遺物については裏面をご覧ください。

「巣箱作り 教室」 実施報告



4月23日（土）、郷土資料館において毎年春恒例の「巣箱作り教室」を開催し、13名の方に参加していただきました。今回は、シジュウカラ・コガラ用のやや小さめの巣箱を作成することにしました。親子での参加者が多かったのですが、親子で協力しながら1時間半ほどで巣箱ができあがりました。どんな鳥が入ってくれるのか、楽しみです。

野付通行屋跡遺跡発掘調査から その8

出土遺物の紹介

出土遺物は、平成15年度2521点・平成16年度1822点得られ、合計4341点になりました。

遺物の種類は陶磁器類（茶碗・飯碗・皿・鉢・甕・徳利・行平鍋・灯皿・コンプラ瓶・すり鉢・漁網錘等）金属製品（鉄製品では、和釘、船釘、鎌、鑿、鉋、鋸、通貨。青銅製品では煙管、留金、縁金、通貨）石製品（硯、砥石）その他、木製品、骨角器、ガラス製品があります。

今月号は、6月30日まで開催の特別展の資料を何点か紹介します。



郷土資料館・加賀家文書館のお知らせ

5月（■は休館日）

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

●開館時間 午前9時～午後5時
（入館は午後4時30分まで）

●観覧料
一般個人 300円 一般団体（10名以上）240円
高校生以下は無料となります。

コンプラ瓶とは、長崎県波佐見産の白磁で醤油や酒を詰めて外国船に売り込んだものです。碗・皿については、染付。漁網錘は網の重り、硯は近江産（滋賀県）高嶋石硯で現在も伝統工芸として引き継がれています。いずれも幕末の遺物であり、現在私たちが使っているものとさほど変わりはありませんが、200年前に野付通行屋で生活したの人々の痕跡を示すものです。

別海町郷土資料館だより No.70

発行日 平成17年5月1日

発行所 別海町郷土資料館
別海町別海宮舞町30番地

電話 0153-75-0802（FAX 兼）

e-mail kyoudo@betsukai.gr.jp

編集後記 念願だった特別展をやっと開催することが出来ました。小スペースでの展示ですが、ここにしかない一品もありますので是非ご覧下さい。5月の連休明けからいよいよ野付通行屋跡遺跡の最後の調査が始まります。今年も海水に悩まされそうですが、気力をふりしぼり調査にあたろうと考えています。（石渡）